

飯豊連峰保全連絡会 ニュースレター

発行者：飯豊連峰保全連絡会

■飯豊連峰保全連絡会 第 20 回会合の概要について

平成 29 年 11 月 7 日（火）、福島県喜多方市山都開発センターにおいて開催されました。会合では、平成 29 年度活動報告（①各団体活動報告、②飯豊連峰保全連絡会活動報告）、その他の議題について話し合われました。会合の概要をまとめましたので、お知らせいたします。

議題① 平成 29 年度各団体活動報告

飯豊連峰に関わる山岳団体、関係行政機関等の各団体より持ち寄られた登山道整備や保全活動等の活動計画の報告、情報交換が行われました。



【平田代表の挨拶】



【会合の様子】

議題② 平成 29 年度飯豊連峰保全連絡会活動報告

当会の平成 29 年度活動について、下記のとおり事務局より報告がありました。

平成 29 年度飯豊連峰保全連絡会活動報告

活動	日程	場所	内容
第 19 回会合	6 月 1 日(木)	胎内市産業文化会館	平成 29 年度活動計画等
合同保全作業	9 月 9 日(土)～10 日(日) (1泊2日)	飯豊連峰 種蒔山付近	10 年前に作った道の侵食を防ぐ 土留め工及び巻道敷設
第 20 回会合	11 月 7 日(火)	喜多方市 山都開発センター	平成 29 年度活動報告 その他
技術講習会	8 月 26 日(土)～27 日(日)	飯豊連峰 川入口樹 林帯	昨年同様北海道大雪山において 登山道保全活動を行っている岡 崎氏を招いての保全技術講習会 (技術部会員対象) 朝日連峰保全協議会との合同

事務局からの報告の補足として、ニュージェック川端氏より、技術講習会・合同保全作業での工法・工程についてプロジェクトを使用しながら、わかりやすく詳細までお話いただきました。



その他

●これまでの保全作業の結果や今後の活動について 山形大学准教授 菊池俊一氏より

平成28年度の保全作業を行った天狗の庭について経過をご報告いただきました。植生の回復が見られる場所もあるが、植生ネットを張った場所でも、うまくいかなかったところもある。今後技術部会に図りより良い方法で保全をやっていければとのご意見を頂戴しました。



NPO 法人飯豊・朝日を愛する会

小国山岳会 井上邦彦氏・草刈広一氏

飯豊連峰玄山道分岐における保全作業への取り組み、梶川尾根上部や天狗の庭等における保全作業後の経過・現状等をドローンによる空撮写真を使って子細にご紹介いただきました。



●大城和恵医師の講演会について

NPO 法人飯豊・朝日を愛する会・小国山岳会 井上邦彦氏より下記の案内がありました。

【国際山岳医 大城和恵医師講演会】

日時：11月25日(土) 16時30分講演開始 18時30分終了予定

場所：山形県小国町 おぐに開発総合センター集会室

参加費：1,000円(小国町民無料)

●資材提供のお願い

当会の合同保全作業等で使用しているヤシ土嚢・ヤシ繊維等の保全資材につきましては、近年の保全技術向上による作業効率化に伴って、一度に使用する資材量が増えており、資材調達に苦慮しているところです。つきましては資材のご提供をお願いしたいと思います。

ご提供いただける場合は、事務局までご一報いただけますと幸いです。

第20回会合では25団体36名の方々にご参加いただきました。来年度も飯豊連峰に関わる皆様と手を携え保全活動・情報共有を進めていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。

【参考ホームページ】

- ・環境省 磐梯朝日国立公園 各種資料
(飯豊連峰保全連絡会の会則やニュースレター等)
<http://www.env.go.jp/park/bandai/data/index.html>
- ・東北地区アクティブ・レンジャー日記
<http://tohoku.env.go.jp/blog/>

【発行者】飯豊連峰保全連絡会

(事務局) 羽黒自然保護官事務所(下本・^{しももと}・^{しぶや}澁谷) 〒997-0141 山形県鶴岡市羽黒町荒川字谷地堰 39-4

TEL : 0235-62-4777 / 080-2801-0648 FAX : 0235-62-4537 E-mail : RO-HAGURO@env.go.jp